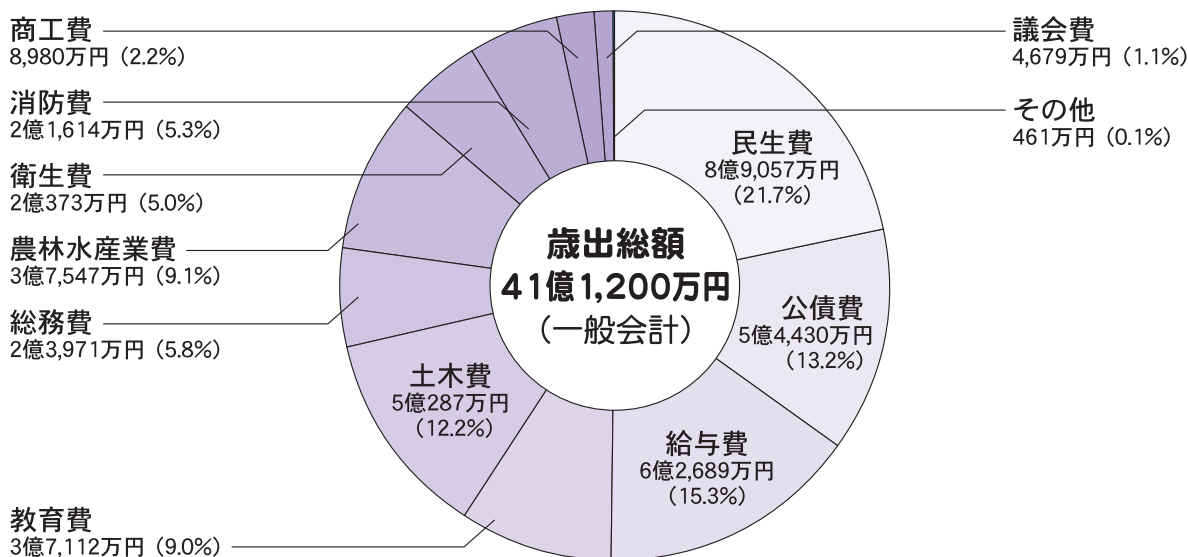


お金の使いみち

平成28年度会計別予算

会 計 名	平成28年度予算	平成27年度予算	前年度対比
一 般 会 計	41億1,200万円	41億4,800万円	△0.9%
国民健康保険特別会計	5億5,830万円	5億7,210万円	△2.4%
後期高齢者医療特別会計	5,190万円	5,340万円	△2.8%
介護保険事業特別会計	3億4,340万円	3億4,820万円	△1.4%
介護サービス事業特別会計	1,820万円	1,040万円	75.0%
簡易水道特別会計	9億9,250万円	7億5,910万円	30.7%
下水道特別会計	2億1,970万円	2億6,390万円	△16.7%
計	62億9,600万円	61億5,510万円	2.3%



歳出のあらまし

管理経費等については、前年度における予算計上額をベースとし、事務事業全般にわたる洗い直しにより、積極的な経常経費の抑制に努めました。人件費については、給与の独自削減の継続により抑制に努めていますが、3年毎の退職手当組合清算納付金の増加などにより前年度比5.2%増の6億6,341万円を計上しました。投資的経費については、骨格予算であることから、橋梁長寿命化修繕計画に基づいた橋梁の予防的修繕事業や道営農業競争力強化基盤整備事業など計画的に実施してきた事業を中心として、前

年度比12.4%減の6億5,007万円を計上しました。公債費は、前年度比2.0%増の5億4,430万円を計上しました。今後、公共施設の耐震化や老朽化に伴う改修事業をはじめ大型事業が見込まれますが、国・道の補助金や町債を活用しながら、プライマリーバランスの堅持を目標とし、健全な財政運営に努めます。

プライマリーバランス

財政安定化の指標で、歳入総額から町債等の借入金を除いたものと、歳出総額から町債の元利償還金等過去の借入金返済に要する経費を差し引いたものとを比較した収支バランスをいう。